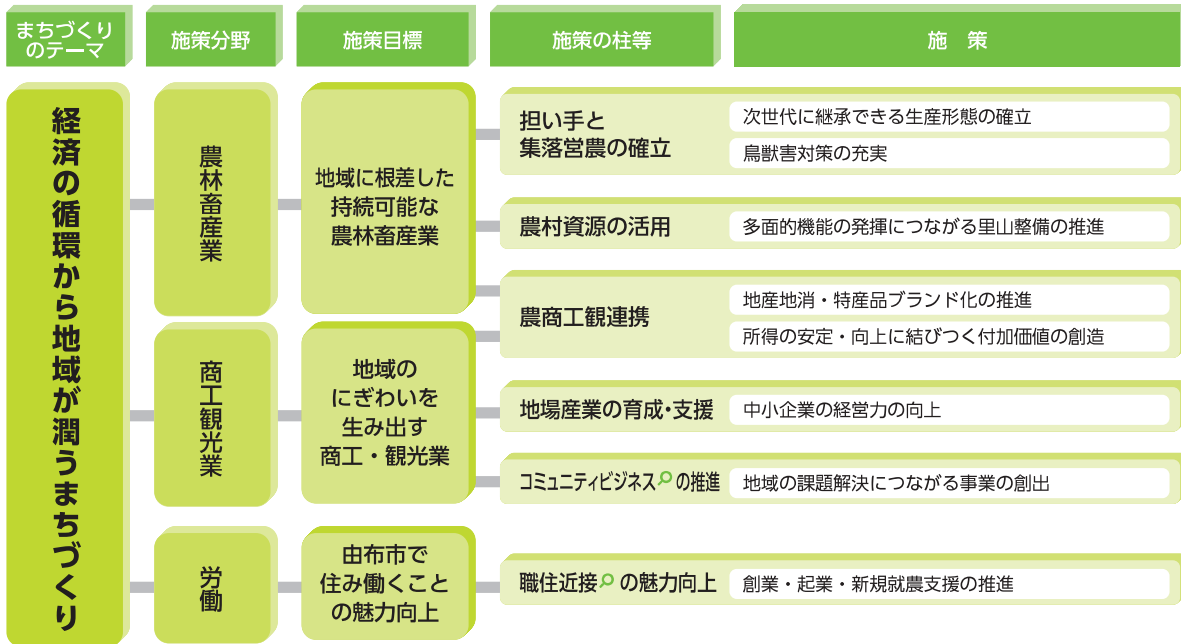


まちづくりのテーマ

経済の循環から 地域が潤うまちづくり

由布市では、豊かな自然環境を資源とする農林畜産業が土台となり、地域それぞれの特性を活かした商工業や観光産業が展開されています。このような多岐にわたる産業は、各地域の生活文化の中心をなし、経済の循環だけでなく、ひとやものの循環を生み出すものです。幅広く展開する産業間の連携を図り、地域内外のニーズとつながることで、新たな仕事や雇用を生み出すだけでなく、由布市の魅力をより一層高めることができます。農村空間の中で暮らし働ける由布市らしいライフスタイル[○]を提案しながら、必要な仕事を次世代につなぐとともに、就農や起業を支援していきます。

施策体系図



用語解説

【ライフスタイル】

生活様式。個人の経済状況、考え方、価値観等を含んだ一人ひとりの生活のあり方。

【地場産業】

一定の範囲の地域において、ある特定の業種の地元資本の中小企業群からなる企業群が集中的に立地している産業のこと。

【コミュニティビジネス】

地域が抱える課題を地域資源を活かしながら、市民等が主体となってビジネス的な手法によって解決しようとする事業のこと。

【職住近接】

職場と住んでいる場所が近い状態のこと。

【農地流動化】

農地集積を促進するため、農地の売買や賃貸を促進していくこと。

【かん養】

地表の水が地下に浸透し、地下水となること。

【ICT】

Information and Communication Technology(インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジー)の略。コンピュータやインターネット等の情報技術とそれらを活用したコミュニケーションを総括した言葉。

【Uターン・Iターン・Jターン／UIJターン】

地方で生まれ育った人が一度大規模な都市に出て、その後、生まれ育った地方に再び戻ること「Uターン」、大規模な都市で生まれ育った人が、地方へ移り住むことを「Iターン」、地方で生まれ育った人が一度大規模な都市に出て、その後、生まれ育った地方ではないが、その近くの中規模な都市に移り住むことを「Jターン」という。

施策目標 1 地域に根差した持続可能な農林畜産業

由布市の農林畜産業は、生産条件の厳しさゆえに収益性の確保が容易でなく、従事者の高齢化が進み、担い手不足や鳥獣害から農林地の荒廃が生じています。一方で、若者の中からは新しい価値観が芽生え、地方回帰の動きも期待されています。このような時代の潮流を前向きに受け止め、**第1次産業が地域の資源を活かす持続可能な産業**となるよう、次世代への継承を視野に入れ、新たな価値を創造し、所得向上につながる取り組みが必要です。例えば、由布市の豊かな生産物を地域内外の消費者に届けられる流通の多様化を進めるなど、由布市に合った経済やひとの循環を活発にしていく手段を講じていきます。他方で、集落単位での担い手確保や農地流動化[○]を整えていく集落営農の組織化をはじめ、様々な形で農林地や里山に人の手が入るようにし、水資源のかん養[○]や防災など多面的な機能が発揮され、豊かな自然環境の維持につながる産業として確立していきます。

また、基幹産業である本市の農林畜産業は、後述する「地域のにぎわいを生み出す商工・観光業」の各種施策とも連携し、相乗効果を生み出す仕組みづくりを行っていきます。

施策目標 2 地域のにぎわいを生み出す商工・観光業

由布市の商工業は、観光関連の事業主を含め、多様な中小企業によって支えられ、地域の雇用とにぎわいを生み出す重要な要素と言えます。今日、ICT[○]や物流が発達し、グローバルな規模で生産活動が開発し、また流通も大手企業が地方にまで進出するようになる中で、由布市において事業を興してきた中小企業にも、時代の流れに合った事業が求められています。中小企業の存続を視野に入れば、地場産業[○]として大手企業との差別化や、各企業における経営力の向上、後継者の育成が必要です。また、地域の課題解決を担う主体としても、地元企業の果たす役割が期待され、コミュニティビジネス[○]への展開可能性はむしろ高まっています。今まで以上に地場の中小企業の存在感を高め、観光産業をはじめとして地域外の需要を取り込み、積極的に“外貨”を稼ぐことができるよう、また、コミュニティビジネス[○]の推進により、地域住民が安心して暮らすことのできるサービスを提供し、地域のにぎわいを生み出すことができるように商工業を支援していきます。

施策目標 3 由布市で住み働くことの魅力向上

由布市は、農村空間の中で暮らし、働ける環境を有しています。都市部と比べても、子育てや家庭の団らんにも時間を活かせるゆとりのある地域です。コミュニティ活動、伝統芸能活動など由布市が大切にしている地域とのつながりからも、暮らしの安心感を得ることができます。このような暮らしと仕事の空間が近い由布市ならではの「ライフスタイル[○]」の価値を高め、その魅力を積極的に発信していきます。由布市に展開する様々な産業は、地域の魅力ある資源を地域内外のニーズとつなぐことにより、新たな仕事や雇用を生み出す潜在的な力があります。このような環境を活かした新しい「なりわいづくり」を生み出すために、由布市での創業、起業や新規就農にチャレンジできる支援体制を整備し、地元出身者のUターン[○]や都市部からの移住希望（Iターン[○]）者の拡大につなげていきます。

下位の個別計画等

由布市観光基本計画、由布市商工業振興計画、元気になる由布市農業農村計画、農業振興地域整備計画、地産地消・特産品ブランド化推進計画、由布市水田農業ビジョン、由布市酪農・肉用牛生産近代化計画、由布市畜産推進計画、由布市農村振興基本計画、森林整備計画、由布市鳥獣被害防止計画、由布市過疎地域自立促進計画、辺地総合整備計画、山村振興計画、由布市公共施設等総合管理計画

農村空間の中で暮らし働ける
由布市らしいライフスタイル



